



校祖 公江喜市郎先生は1981年9月6日にお亡くなりになり、翌月10月6日に学院葬が行われました。以来、この日を「校祖の日」と定め、公江先生へのご遺徳を偲んでいます。

公江先生は、兵庫県視学として欧米視察をされた際、イギリスのイートンスクールで「教育の神髄」を感じ取られ、深い感銘を受けられました。帰国後、県立尼崎中学校で校長をされましたが、イギリスでの感動が忘れない、理想の私学建設を期し、1939年武庫川学院を創設され、ご生涯85年の後半生

校祖の日を迎えるにあたつて

校祖 公江喜市郎先生は

を、健全有為な日本女性の育成に心血を注がれました。

学院設立後まもない1945年、空襲で校舎の大半を失ったときも、先生は精力的に復興に尽力しました。以来、この日を「校祖の日」と定め、公江先生へのご遺徳を偲んでいます。

公江先生は、陛下に学園の建設に邁進して国家の再建に寄与することを奏上されたそうです。先生は、この天皇陛下行幸を

私たちには、先生のご尽力で本学院が現在の姿となつたことに感謝し、先生のご冥福をお祈りするとともに、先生のかかげた立学の精神のもと、学院のさらなる発展に努力することを誓つ日としています。



習慣と才能 ～いつものように～

高校教頭 太田 榮一

9月5日(土)の教育実習生を迎える式で、全校の皆さんに初めて話す機会をいただきました。公江喜市郎先生のご命日にあたる9月6日になんか話題の後、私が最近読んでいる歴史小説『日御子』のなかの言葉を紹介しました。この小説は、『後漢書』東夷伝や『魏志』倭人伝など約二〇〇〇年前の中国で著された歴史書にみられる古代日本の記述をモチーフに書かれたもので、古代、九州にあつた「那」という國で使譯(通訳)を努めていた主人公の祖父が使者の一人として中国に派遣され、當時中国にあつた「漢」という國から金印を授かつた： ということから物語が始まります。その中で、代々使譯(通訳)として何代にもわたつて一族が活躍してきた理由を、主人公が祖父から聞く場面で、『(一族の)撫はたつた三つしかない』。一つは人を裏切らないこと。二つ目は人を恨まないこと。人をいつくしんでいる間は必ず天が導いてくれる。そして三つ目は、よい習慣は才能を超えるという教えだ： と説いていくところが印象的です。人はそれざまさまざまな才能を授かって生まれてくるが、才能の差など大きなものではなく、それぞれの人にはあるかに大きく関わっているのが習慣である： と続いていきます。

挨拶、勉強、手伝い、トレーニングなど、皆さんにとって「いつも」していることがいろいろあると思います。また、自分ではあまり意識しないけれど気がついたら「いつものように」していることもたくさんあると思います。少しこだわつて考えてみると、「いつも」というのは、ずっと続いている状態です。しかし「いつものように」というのは、ある間隔を置いて、同じ動作や行動があまり意識しないでもできることを指しています。自然にそうしている、自然にできているという「いつものように」していることが習慣です。皆さん、それぞれに「いつものように」できているよい習慣を増やして、成長していく姿を楽しみにしています。



9月号
(第326号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部

水泳部

県大会で厳しい標準記録を突破したときは、とてもうれしくて涙が出ました。全国大会では、いつもと違う緊張感の中、レースに挑むことができ

ました。結果はあまり良くなかつたですが、楽しむことができました。来年も全国の舞台に立てるよう頑張りたいです。

前川 麗奈 (中2)



体操部 (器械体操)

今年度、全国大会に団体で初めて出場することができ、とてもうれしかつたです。チームのみながあまり万全な状態ではない中、懸命に演技をやることができたこと、なにより楽しめたことがとてもよかったです。

また、上手な選手ばかりが出場しており、とても勉強になりました。来年度は高校生なので、インターハイ出場という目標に向かって日々頑張っていきます。

中野 優希 (中3)



体操部 (新体操)

全国大会では、ほぼノーミスに近い演技をすることができました。自分たちの良さをこの一本で出し切れたと思います。多くの方々の支えがあり、ここまでくることができました。感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきたいです。

夏の甲子園で司会担当

開会式担当・福本媛乃 (高3)

閉会式担当・鬼防理子 (高3)

私たちには、今夏、第97回全国高等学校野球選手権大会の開会式、閉会式の司会をさせていた



中高だより7月号で、ご紹介できなかつた全国大会に出場したクラブの生徒たちの声です。

この夏の頑張り

中高だより7月号で、ご紹介できなかつた全国大会に出場したクラブの生徒たちの声です。

8月6日に開会式、8月20日に閉会式が行われるまで、中高のブールや前庭、また甲子園球場で練習し、暑さに負けない声づくりを心がけました。本番当日はたくさんの甲子園ファンの方々が声をかけてくださり、嬉しかつたです。自分の声が甲子園球場に響く感覺は一生忘れません。

このような貴重な体験をさせていただき、部活動に對してさらに全力で取り組む決意が強まりました。

コーラス部 NHK全国大会へ！

9月5日 (土)・6日 (日) のNHK大阪ホールで行われた「第82回NHK全国学校音楽コンクール近畿プロック大会」において、本校コーラス部が中学・高校とともに、みごと「金賞」を受賞しました。



この結果、高校は10月10日 (土) に、中学は12日 (月・祝) に、東京のNHKホールで行われる全国大会に、近畿地区の唯一の代表として出場が決まりました。

全国大会の様子はNHK、Eテレで生放送されます。また、近畿プロック大会の様子は、9月26日 (土) 14時～17時にEテレで放送されます。

高校コーラス部と中学コーラス部の代表生徒が全國大会に向かっての抱負を語ってくれました。

・ 中学コーラス部

課題曲には人とのつながりを思い、自由曲には奄美・宮古島の陽気な明るい曲調を生かして、表現豊かに歌います。近畿の代表として全国大会頑張ります。

・ 高校コーラス部

今年は戦後70年。終戦を迎えた喜びの日、私たちほどのように生きていくのかーとの問いかけから始まるこの曲に、今生かされていることに感謝し、心一つにして感動を届けます。全国大会金賞を目指に精一杯演奏して参ります。

特別教室館のリニューアル

図書館棟のトイレ改修工事が終わりました。昨年度に耐震を施した特別教室館の改修工事も、今月末には終了します。それに伴い、芸術館の音楽・美術・書道教室が特別教室館へ移動します。10月には順次新しい教室で芸術の授業が行われる予定です。

リーダートレーニング 「学年を越えたつながりが出来ました」

今年のトレーニングのテーマは、「アイ Believe」です。アイには、「挨（挨拶）、逢（出逢い）、I（自分）、相（相手）、哀（哀しみ）、愛（愛情）」の6つの意味があり、2日間のトレーニングでこのテーマに向き合いました。

校長先生は、「マザーテレサの言葉「愛の反対は、憎みではなく、無関心です」を引用され、生徒たちにリーダーとして人を思う気持ちの大切さをお話しさされました。また、「哀・相」をテーマに、ちぎり絵作品の制作を通じて、クラス委員として悩んでいることや、学業、クラブなどさまざまなことを学年を越えて相談しました。

全校代表委員の生徒は、「リーダートレーニングを終えて、一番大切にしたかった学年を越えてのつながりはできたと思います。できなかつたことは、2学期の活動に加えていきたいです」と話していました。



「はんしん×ムコジヨ」 乗車マナー向上委員会より

今年の2月から阪神電車とのコラボ企画が始まっています。「はんしん×ムコジヨ」乗車マナー向上委員会が発足しました。月に一度、乗車マナー向上のための啓発活動の打ち合わせを、阪神甲子園駅構内の会議室で行っています。実際に、チラシ配り・ティッシュ配りを本校の校門・甲子園駅・鳴尾駅・今津駅・西宮駅で行いました。活動にあたって、チラシ作成を書道部、キャンペーンの際の放送を放送部、家庭政部や有志の方々がチラシ配り・ティッシュ配りを手伝つて下さいました。さらに、ポスター作成を美術部がして下さいました。たくさんの方々に支えられながら活動を行っています。本当にありがとうございます。

また、これらの活動以外にも阪神電車の駅構内での放送は、実は放送部の協力でつくられたものです。まだ聞いたことがないという方は、一度耳を傾けてみて下さい。さらに、梅田駅・甲子園駅・神戸三宮駅の情報案内ディスプレイにも乗車マナー向上委員会の啓発画像が流れています。こちらも是非ディスプレイを探してチェックしてみて下さい。

マナーを守るために、一人ひとりが意識を高め、武庫女生としての誇りを持ち、武庫女生から乗車マナーの大切さを伝えていきましょう。相手を思いやり、お互いに快適な車内環境を心がけましょう。これからも乗車マナー向上委員会にご協力の程、どうぞよろしくお願ひ致します。

書記

村上 佳奈 (高3)

☆様々な分野での活躍☆

【コーラス部】

◇第82回全国学校音楽コンクール近畿ブロック大会

中学コーラス部・高校コーラス部ともに金賞

◇第62回NHK全国高校放送コンテスト

7/21(23) 国立オリンピック記念少年センター

・アナウンス部門

福本 媛乃 (高3) 準決勝進出

植西 夏織 (高2) 準決勝進出

鬼防 理子 (高3) 準決勝進出

河合こころ (高2) 準決勝進出

中尾 萌 (高2) 以上準々決勝敗退

朗読部門

内田 理沙 (高3) 準決勝進出

向井 莉文 (高2) 以上準々決勝敗退

木下 真綾 (高2) 以上準々決勝敗退

◇第39回全国高等学校総合文化祭

7/31(8/1) 栗東芸術文化会館

・アナウンス部門

鬼防 理子 (高3) 文化連盟賞

内田 理沙 (高3) 文化連盟賞

朗読部門

木下 真綾 (高2) 以上準々決勝敗退

・書道部

北村 有紗 (高3) 第50回記念大賞

これにより、中学、高校共に全国大会出場が決定

◇第66回兵庫県中学校体操競技大会

7/25 姫路市立中央体育館

・女子団体総合 第1位

中野 優希 (中3) 佐藤 詩音 (中2)

和田陽菜子 (中2) 小林 莉子 (中2)

個人総合 第4位

和田陽菜子 (中2) 石澤 未来 (中1)

個人総合 第1位

中野 優希 (中3) 中野 優希 (中3)

・器械体操部

◇第64回近畿中学校総合体育大会体操競技選手権大会

8/12(13) 奈良県立橿原公園第一体育館

・女子団体総合 第2位

中野 優希 (中3) 佐藤 詩音 (中2)

【新体操部】

◇第59回兵庫県中学校総合体育大会新体操大会

7/27 姫路市立中央体育館

・団体競技 優勝

山口 琴可 (中3) 杉本 恵都 (中3)

仲西 阳菜 (中2) 春里 日菜 (中2)

渋谷 実咲 (中2)

・ソフトボール部

◇第58回近畿高等学校ソフトボール選手権大会

7/19(20) 奈良県第二浄化センタースポーツ広場、広陵町健民運動場

・ソフトボール部

◇第69回兵庫県民体育大会ソフトボール競技

8/8(9) 野村公園グランド

ベスト4 第3位

・水泳部

◇第59回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会

7/27(28) ポートアイランドスポーツセンター

・女子総合 第4位

400mメドレーリレー 第2位

竹内 美希 (中3) 前川 麗奈 (中2)

足立 理音 (中1) 小川 桃香 (中1)

400mリレー 第4位

竹内 美希 (中3) 松本 萌 (中3)

中達 綾乃 (中1) 足立 理音 (中1)

400mメドレーリレー 第2位

竹内 美希 (中3) 前川 麗奈 (中2)

中達 綾乃 (中1) 小川 桃香 (中1)

400mメドレーリレー 第5位

竹内 美希 (中3) 松本 萌 (中3)

中達 綾乃 (中1) 足立 理音 (中1)

400mメドレーリレー 第4位

竹内 美希 (中3) 前川 麗奈 (中2)

中達 綾乃 (中1) 小川 桃香 (中1)

400mメドレーリレー 第5位

竹内 美希 (中3) 松本 萌 (中3)

中達 綾乃 (中1) 足立 理音 (中1)

400mメドレーリレー 第2位

竹内 美希 (中3) 前川 麗奈 (中2)

中達 綾乃 (中1) 小川 桃香 (中1)

400mメドレーリレー 第1位

竹内 美希 (中3) 前川 麗奈 (中1)

・ハンドボール部

◇第38回JOCジュニアオリンピックカップシンクロー

8/22(25) 長野アクアウイング

・バトントワリング部

◇第24回マーチングバンド・バトントワリング兵庫県大会

9/6 グリーンアリーナ神戸

・フェスティバル部

◇第51回兵庫県中学校学年別水泳競技大会

8/24(25) ポートアイランドスポーツセンター

・女子総合 優勝

前川 麗奈 (中2) 中達 綾乃 (中1)

・足立 理音 (中1) 小川 桃香 (中1)

・1年生の部 団体優勝、3年生の部 团体3位

桃香 (中1) 中達 綾乃 (中1)

・バトントワリング部

◇第58回近畿高等学校ハンドボール選手権大会

7/18(20) 凤川学院高等学校記念館、鳳川学院短期大学体育館

Aチーム 準優勝

8/6(7) 垂水健康広場

・バトントワリング部

◇第24回マーチングバンド・バトントワリング兵庫県大会

9/6 グリーンアリーナ神戸

・コンテストの部

・コスチューム部門

・マーチングバンド部

受賞

・コンテストの部

・コスチューム部門

・マーチングバンド部

受賞